

組合スポートライト

ボックス地域おこし企業組合

金山町の廃校を活用し、住民らによるNPO法人が営んでいたそば店「谷口がっこそば」が開業から20周年という節目を迎え、活動を終えることになりましたが、本組合のメンバーによって再スタートを切ることとなりました。

「谷口がっこそば」は1997年、廃校となった旧・金山小谷口分校校舎を活用して開業しました。住民らでつくるNPO法人「四季の学校・谷口」が、農業・農村体験の場としていた四季の学校と併せて運営、味自慢のそばに加え、懐かしい木造校舎の雰囲気が人気を集め、山形県内外から多くの著名人や観光客で賑わい、長らく愛されてきましたが、スタッフの高齢化などで休止せざる得なくなりました。

存続が危ぶまれる中、NPO法人は3月まで地域おこし協力隊を務めていた菅谷光太郎氏に相談。町内で起業の道を探っていた菅谷氏は提案を受け、様々なスキルを持つ現役の協力隊員らを誘って企業組合を設立し、経営を担うことになりました。

組合事業では、これまで行ってきたそば店の営業の他に「そば打ち体験」や素泊まりのみの簡易宿泊サービス「ゲストハウス事業」を引き続き継続する他、観光プランナー等の資格を持つ組合員が街並みや観光スポットを巡るガイドや地区や町観光協会等から委託された観光に係るイベント等の企画運営補助を行います。

また、組合発のイベントとして「婚活パーティ」や



組合員メンバー

「音楽イベント」を行い、「遊戯会」ではカラオケやボードゲーム等を通して、子供だけでなく幅広い年齢層でのコミュニティの醸成を図ります。

地域おこし事業では、町産品を使用したお土産品の開発・販売、インターネット放送やアプリケーション等といったメディアコンテンツの作成・販売を予定しています。

菅谷理事長は、「企業組合にしたことにより自由度が高くなり、いきいきと楽しく活動できています。今後は、金山町にUターンで戻って来た人を受け入れていき、町おこしにより金山町の魅力をお伝えできるような新しい取り組みを展開していきたいです」と話されました。



そば製粉所

組合概要	
所在地	最上郡金山町大字飛森1124番地
T E L	0233-29-8311
主な事業	飲食業、ゲストハウス事業、観光事業、イベント企画運営事業、地域おこしに関する事業
理事長	菅谷 光太郎
設立	平成29年3月
組合員数	5
ホームページ	http://www.taniguchi-gakko.yamagata.jp